

アンケート集約

たくさんのご意見・ご感想をお寄せくださりましてありがとうございました。

今回いただいたものを参考に、今後の発展につなげていきたいと考えております。

いただいたものをそのまま掲載させていただきます。なお、個人名等が特定されないように、一部修正をしております。

対象コンサート

：2018年6月30日（土） 14時～ 18時～

マリンバとピアノによる 第6回 音の玉手箱

～フランスの歌、日本の歌～

第6回 マリンバとピアノによる

音の玉手箱

～フランスの歌、日本の歌～

マリンバ 明瀬 由武 ピアノ 榎原 道子



2018 **6.30** 土 14時/18時

つくば アルスホール

主催：久守文化基金 後援：ジャパンパーカッションセンター

「音の玉手箱」

古典から現代まで、クラシックありポピュラーあり、ぎゅっつまった「音の玉手箱」。マリンバとピアノで楽しい作品、素敵な作品をお届けいたします。何が出てくるかはその時のお楽しみ。さて、今回のサブタイトルは「フランスの歌、日本の歌」です。西洋クラシック音楽のまさに中心にあったフランスで生まれた様々な器楽音楽。一方、ヨーロッパから遠く離れた東洋の地で、文明開化の明治時代に、西洋音楽を取り入れた日本の音楽～独特の味わいが培われた「歌」「唄」「うた」。特徴ある二つの国の音楽のコントラストをお楽しみ下さい。

「プログラム」

あなたがほしい (E. サティ)
 ジムノペディ第1番 (E. サティ)
 スカラムーシュ (D. ミヨー)
 ノニーノ (A. ピアソラ)
 夢のあとに (G. フォーレ)
 愛の讃歌 (M. モノ)
 想い出に逢える夏 (香畑 セロリ)
 見上げてごらん夜の星を (いずみたく)
 五木の子守唄 (熊本民謡)
 ふるさと、椰子の実 (日本の歌百選)
 あんたがたどこさ (わらべ歌)
 ほか

※曲目は変更することがあります。



つくば アルスホール

〒305-0031 つくば市高妻2-8 Tel. 029-856-4311

- ◆TX「つくば」駅/バス「つくばセンター」駅より徒歩3分
- ◆お車の場合は近隣の有料駐車場のご利用をお勧めいたします。
- ◆TX「つくばエクスプレス」：秋葉原→つくば 45分（夜乗）

音の玉手箱 ～フランスの歌、日本の歌～

2018年6月30日（土）

昼の部 14時開演（13時30分開演）

夜の部 18時開演（17時30分開演）

つくばアルスホール

全自由席：2500円



チケットについて（戻夜とも80席限定）

- 住所、氏名、電話番号、戻夜どちらかの希望とチケット枚数を下部のメールアドレス、または電話、ファックスでご連絡ください。折り返しチケットと郵便振込用紙をお送りいたします。
 - 小さなお子様のご入室はご遠慮ください。また、お連れ合いも同様です。
- メールアドレス：akuse3y1@heybb.ne.jp ○Tel・Fax：029-885-0817(夜間) 029-852-6905(昼間)

◆音の玉手箱は大満足して帰ってきました。感想、うまく言えないのですが。プログラムを見たときは一部の中で知っているのは愛の賛歌だけかしら、と思ったのですがどこかで聞いたことのある曲が結構あってうれしかったですね。なじみのある曲が入るとウキウキします。(笑)

二部は懐かしい曲で楽しかったです。五木の子守歌は東海林太郎が思い出されました。最後の曲はいろいろなわらべ歌が重なるように聞こえて楽しかった。

当日は一緒に行った友人とゆっくりランチができる時間帯でよかったです。

⇒次回は、公演時間を変える予定ですので、早めのランチ、早めのディナーともに可のはずです。

◆私は玉手箱シリーズを拝聴するのが初めてでしたが、お二人のいきもあってとても素晴らしい演奏が聴けたというのが第一印象です！何年ぶり？！というのが信じられないくらいでした！

フランスの歌では、ピアソラとサティが好きでした。日本の歌は林光さんのが一番好きだったかな？と思いました。が、どれを聞いてもなじみがある曲なので飽きません。何だか子守唄は泣けてきました！ジーンときます、マリンバの音が心に染みわたる印象でした！

ざっと好みの感想を書かせていただきましたが、本当に毎回、感動をいただく数時間のコンサートです。今後とも拝聴できる機会を楽しみにしています！

⇒五木ではもちろん「泣かせてやるぜ！」とやっているのでプロとしては演奏家冥利の感想です。またぜひいらしてください。

◆第6回音の玉手箱、楽しませていただきました。

演奏について 第1部のフランスの歌、第2部の日本の歌、どちらも良かったと思いますが、第1部の方の選曲に理由というかテーマがあったのであれば、少し説明があると良いと思いました。第2部の方は、季節的に「夏」をテーマに選曲されたものが多かったのが良かったと思ったので。

個人的には、「ゴリヴオークのケーキウォーク」、「スカラムーシュ」のようなリズムカルな曲がマリンバに良く合っていて楽しかったです。日本の歌では前半の夏に困んだものが季節的にも合っていてとても良かったと思います。「35億年のサーカス」は私には初めての曲でしたが、新鮮で好きになりました。アンコールに聞かせてもらった「見上げてごらん夜の星を」はやっぱり素敵でした！

進行はとてもスムーズで良かったと思います。個人的には、明瀬さんのナマの言葉をもっと聞きたいという思いもありますが。プログラムにある曲の解説がわかりやすく適切な長さで良かったです。

ホールの広さ、受付、案内はちょうど良い感じで完璧でした。

入場料はもう少し高くても文句ありませんが、初めての人をお誘いするのに有難い設定です。

時間帯は、A案が良いと思います。夜の部があまり遅くならない方が私も含めて年寄りには助かります。

以上です。また次回のコンサートを楽しみにしています。

⇒詳しいコンサートの感想をありがとうございます。

テーマは「フランスと日本」というだけで第一部に選曲理由などはなかったのです。後半の方はセロリさんの夏を奏く時期は今しかないの、それを取り上げ、他のもそれに合わせました。(本当は「赤とんぼ」とか好きなのですが時期的にちょっとズレているか、と)

「見上げてごらん夜の星を」は今回の編曲だと、2部の他の日本の曲とはあまりに合わないの、敢えてアンコールにもっていきましたが、原曲が良いので、どんなアレンジでも皆さんお好きのようです。

進行に関して、褒めていただいて良かったです。今回の進行トークは、前回のつくばコンサートで、「楽譜・マレットを交換している時間が長くてダラダラし過ぎ」とステマネをやっていた末吉さんからのアドバイスがきっかけで取り入れました。1月の東京ではピアノの高瀬さんにやってもらいましたが、ピアノとトークの二股は大変でしたので末吉さんに時間制限もつけて無理無理にお願いしたのです。末吉さん、完璧にこなしてくださいました。

入場料金は、高くしたいところですが、アルスの椅子ではあれが限度でしょう。しかも、アルスで演奏する中では、2,500円が一番高いランクのようです。

時間帯のこともありがとうございます。B案が多いのですが、それだとリハーサルと調律のどちらかを犠牲にしないといけないので、だから私もA案(第一案)なのです。よかったです。

どうぞまたいらして、今度はたくさんの初めての人を連れて来ててください。

◆コンサート とても楽しめました。懐かしい方に会えるのもうれしいですね。

コンサートの曲では私はジムノペディ1番が好きでした。ジムノペディ1番はちょっと変わってて、そんなに好きな曲ではないのですが、ピアノのゆっくりとした2分音符のとマリンバの音が調和していて、素敵でした。

それから、セロリさんの四季の曲は私は大好き。冬が一番好きだけど、夏もよかったです。

コンサートで残念だったのは、明瀬氏のユーモアあふれる曲間のお話がちょっとしかなかったこと。ピアノのソロがなかったこと。末吉さんの司会も聞きやすいのですが、もう少し明瀬氏のお話が聞きたかったです。

時間のことは考えてみたけど、2時・6時以外の組み合わせは思いつきませんね。1時・5時にしてみると何か変わるかしら？よくわかりません。

⇒サティについて～私は、特にサティが苦手で(プロは隠していないといけないのですが)そう書いていただいて良かったです。また、セロリさんの曲をそう書いていただけると、委嘱した甲斐があったと今さらながら思います。榊原さんとは久しぶりの共演で、彼女にとってはほとんどが新しい曲。とてもソロを奏く時間的な余裕は無かったと思われまます。ご了承ください。

最後に、「懐かしい方に会えて・・・」とのことですが、演奏会・・・この歳になると 生前葬のような感じにも思えてきます。続けられるだけ続けて(もっともそれには音楽力が伴わないと話になりませんが)人と会っておこうかなあ、と。ですからどうぞご活用ください。

◆スカラムーシュのヴィフとブラジレイラ、カキクツケコが最高でした。是非 CD を明瀬さんに作ってほしくなりました。演奏曲は、どれもロマンチックな気分になるものばかりで、昼の部と夜の部を聴けてうれしかったです。もっと演奏会をふやしてほしいくらいです。コンサートに行きますと、休み時間に過去の CD を売っていることが多いのですが、明瀬さんのコンサートでも売ってほしいです。ピアノを演奏された榊原さんもすてきだったと母が申しております。次回の冬のマリンバコンサートが待ち遠しいです。次は友だちも誘ってみようとおもいます。

⇒アンケートのご協力、ありがとうございました。〇〇さんはその性格どおり、パキパキした曲がお好きなのですね。私も同様です。ただ、演奏が難しいのが難点です。

2回公演を昼夜連続で聴いた人、私のお客様の中では、おそらく最初で最後でしょう。

CD はクリスマスの曲のもので、さすがに6月には置けません。次のコンサートを楽しみと書いてくださってうれしいです。東京で1月最後の土曜日です。<http://museum.world.coocan.jp/y.akase/2019-0126a.pdf> よろしかったらまたいらしてください。そしてたくさん宣伝してくださいネ。といっても狭いホールですが・・・。

◆とても充実した演奏と内容でした。

色々な曲が、様々なアレンジで聴ける良さ。マリンバはオリジナル曲がないからアレンジするしかないと思われていたのが、逆にアレンジの醍醐味を味わえる世界なのねって。椰子の実の拙いくらいメロディを変化させていないのが好感をいただいたかしら。夏の思い出も、あ、そうなのねくらいで驚きませんでした。

ド・クラシックとポピュラーの間の分かりやすさのさじ加減は、聴きにくるお客様のために作られると同時にお客様によっても作られてきたように感じます。いくら高尚でも、専門家でも聴くのに数十パーセントは我慢のコンサートが多いもの。

榊原さんのアシストも前回聴かせていただいた時より素晴らしかったです。上から目線の書き方は失礼ですね。すみません。

受け付け、トーク、末吉さんのご案内、会場の明るさ不足ももう慣れて「このコンサートはこう」、と慣れているので

懐かしくなります。

チラシ・プログラムのデザインと内容も定番で結構です。

開演時間は冬はやはり早めが良いのでB案でなさってみてはいかがでしょうか。私は平気と思っていたのが、歳とともに照明無しの道は少し不安になってきました。夏にもB案でいいかもしれません。

⇒コンサートの感想をありがとうございます。

書かれている、マリンバ曲のアレンジに対する考え方 まったく同感です。

ホールが暗くてスママセン。つくばには手ごろな大きさはアルスホールしかないのが最大の問題です。本当は10月とかの快適なシーズン中に、が良いのですが、6月だとほとんど予約に神経を使わなくて済むので(それでも一応抽選ですが)使っています。(カピオは400席で良いけれど、抽選が大変)

開演時刻のこと ありがとうございます。そして、暗い道を運転させてしまいスママセンでした。

B案はゲネプロ、調律の問題をどうクリヤするかです。何人かの方からいただいたのはA案が多いですね。とにかく夜はもうやめるご時世かもしれません。

◆昨晩は素晴らしい時間をありがとうございました。

榊原道子さんとのコンビの演奏会に伺うのは初めてでした。数年前、アルスのサロンコンサート(第3金曜の)で榊原さんの演奏をお聴きしたことがあり、とても素晴らしかったのでお名前が記憶に残っていました。チラシを見た時に、(あの方だ!)と思い、楽しみに伺いました。

高瀬さんとの演奏の時もそうでしたが、榊原さんとも息がぴったりで、特に『ノニーノ』の最後や、『思い出に逢える夏』の一呼吸おいてバンツと終わるラストが、爽快でした。

選曲や演奏順も絶妙で、華やかで明るく軽快に始まり(ケークウォーク)、ロマンティックなもの、情熱的なもの、日本の抒情、新しいもの・・・とバラエティに富んだプログラムで引き込まれました。『カキクツケコ』は題名からコミカルな感じなのかと思いきや、超絶技巧の難曲で圧巻でした。いろいろな曲を味わえるメドレーも、(あ、今変わった!)(ここはつなぎ?)(メロディーはわかるけれどなんの曲だったか・・・)などと思いながら楽しく聴きました。

次回も、日程が合いましたら是非伺いたいです。友人にもお勧めしたいと思います。ありがとうございました。

⇒選曲について 喜んで下さってよかったです。マリンバの曲がなかなか無いのと、私のレパートリーが乏しいのと、アイデア不足でプログラミングにはいつも苦勞しています。

◆昨日の演奏会は、フランスの歌もさることながら第2部の、古い、また古くて新しい、更に新しく古い日本の歌、心に響いて聞きました。とても良かったです。力のこもった、しかも繊細な演奏素晴らしかったです。

伴奏ともよく合っていたと感じました。皆さんも同じであつたに違いありません。

演奏会の時刻に関しては、昼の部は現行通りが私たちには良いです。これより早いとやや忙しくなります。

来年も楽しみにしております。『ロシアと日本』が個人的にはリクエストになります・・・。

⇒感想ありがとうございます。さまざまな日本の歌を奏しましたが良い評価をいただいて良かったです。

演奏会の時刻のこと、テーマ「ロシアと日本」もうかがっておきます。

◆今日は素敵なコンサートありがとうございました。

マリンバの深い音色に魅了された2時間でした。どの曲も良かったですが、特に「愛の賛歌」「ジムノペディ1番」「椰子の実」「見上げてごらん夜の星を」の演奏に感動しました。

司会者の説明も聞きやすかったです。アルスホールには今日初めて入りましたが、観客と演奏者との距離が近いので演奏者の動きがよく見えて楽しかったです。

2500円の入場料でこんなに素晴らしい演奏が聴けたので大満足です。

開演の時刻については夕食のことを考えるとA案に賛成です。

私も小学校5年から中学校1年生にかけてマリンバを演奏したことがあったので、今日のコンサートを通してますますマリンバが好きになりました。また明瀬さんのマリンバの演奏を是非聴きに行きたいと思います。

⇒遠いところ、夜の部にいらして下さったことに感謝です。喜んでいただけたようで良かったです。

そしてアンケートに答えて下さってありがとうございます。司会を付けたのは昨日が初めてでした。

開演時刻等々参考にさせていただきます。

◆コンサートでは、音楽に対する情熱を、間近に体で直接感じさせていただき、大変ありがとうございました。次回も必ず聴きに行きますね。定年退職して目標を見失いかけておりましたが、演奏を聴き、励まされました。暑い日々続きます。どうぞ気をつけて、更に演奏活動続けられてください。

⇒次回もいらして下さる、しかも「必ず」と書いて下さって「励み」と「プレッシャー」です。

◆第6回音の玉手箱コンサートを、楽しませていただきました。毎回、テーマの選曲の深さを体感しながら、あっという間に時間が立ちます。私は比較的近くに住んでいますから公演時間につきましては、どのような時間でも対応出来ます。榊原さんとの息のあった演奏を有難うございました。

⇒選曲についてのコメント、ありがとうございます。公演時間のこと、検討してまいります。

◆QRコードができないので、お手紙を書きます。

今回の曲目は、私の知っている曲と知らない曲が半々ぐらいで、知っている曲はアレンジを楽しみながら、知らなかった曲は新鮮な気持ちで聴かせていただくことができました。

早目に行って特等席に座ったので近くで聴かせていただくことができ大満足です。

曲の紹介は末吉さんが上手で聞きやすかったです。でも、明瀬さんご自身がされた方がよいように思います。

時々おもしろいお話もされるので・・・。

今回夜の部を選んだのは昼間の用事と重なってしまったからです。

⇒わざわざお手紙をいただき恐縮です。マリンバのパフォーマンスは聴くことはもちろんですが、見る要素も大変に大きいですよね。アルスは舞台がなく平面なので、近くで座ることができたのはラッキーでしたね。

今回の進行トークは、「楽譜・マレット交換のだらだら時間をカバーする」ということで行いましたから、私が話をしたら、カバーすることにならず、難しいと思います。

◆素敵なコンサートを開いていただきどうもありがとうございました。久しぶりにマリンバの音を聞いて、コロコロという音が心地よく、好きだなと思いました。

曲目について……

ゴリウオーグのケーキウォーク～始まりの曲として良い選曲だと思いました。これから始まるのだと、ワクワクした感じで聞きました。

Je Te Veux～趣味でやっているリコーダーのアンサンブルでこの曲をやったので、お手本として聞かせてもらいました

夢のあとに～好きな曲です。いつもはチェロで聞いています。マリンバもいいなと思いました。

愛の讃歌～伴奏無しでマリンバだけもいいですね。白いバチで出す音が柔らかくて素敵でした。

思い出に逢える夏～どれも懐かしい曲ばかりでメドレーはいいですね。春夏秋冬を通して聞いてみたいです。

夏の思い出～大好きな曲です。美しい尾瀬の景色とか中学校の音楽の時間とか懐かしい思い出で胸がいっぱいになりました。

椰子の実、平城山、ふるさと、五木の子守唄～どれも大好きな曲です。

かきつけこ～好きでした。よかったです。

わらべ歌春秋～楽しい編曲でした。あんたがたどこさはピアノと掛け合いになっていて楽しかったです。六段は聞こえてきませんでした、残念。

見上げてごらん夜の星を～いろいろな方との別れを思い出し、涙、涙でした。

時間について……夜の運転はできるだけ避けたいので、私は昼の部があつたら夜の部には行かないと思います。B案もいいのではと思います。

司会……司会の女性の声や話し方が優しくてよかったです。明瀬さんは演奏に専念できるし、司会を頼まれるのもいいのではないかと思います。

いつも楽しいコンサートをありがとうございます。次回を楽しみにしています。

⇒どの曲も良い感想でうれしいです。

「見上げてごらん夜の星を」についてです。織田英子さんの編曲の方をはるかに多く演奏しているのですが今回は西邑さんのにしてみました。彼女のは、あちこちに流れ星や星の瞬きがあつて好きな編曲です。

開演時刻についてはその通りですね。ただ、午前中だとピアノの調律カリハーサルのどちらかをカットしないといけないので、A案にしようかと思っています。昼御飯が食べられないかなあ？と

◆昨日は素敵な演奏を、ありがとうございました。久しぶりのコンサートで、生の演奏の素晴らしさに、感激しました。フランスの曲は、それぞれ個性的で、良かったです。テンポのよいピアソラは楽しかったです。

日本の曲はマリンバではなかなか聴くことがないので、味があつて良かったです。マリンバとピアノともに迫力があつて、「わらべ歌春秋」、良かったです。

ホールは初めてでしたが、マリンバが近くて、良かったです。ありがとうございました。

⇒アルスホールは小さく、狭いだけ取り柄のホール……そして一応予約しやすい、というところでしょうか。

◆アルスホールでの音の玉手箱すっかり魅了されてしばし時間を忘れてしまうほどでした。感激でした。
クラシックありポピュラーあり、しかも馴染みのある曲のオンパレード…大変心地よいひとときを過ごさせていただきました。ありがとうございました。
この歳になって最近、ドビュッシーやサティの曲に聴き入って悦にいつてます。
イギリスからフランスへと旅が続き…次回は何処へ行くのでしょうか？楽しみがまたひとつふえました。宜しく願
いいたします！！

⇒たくさんの曲を気に入ってくださった感想で取り上げてよかったです。マリンバは私が奏ける、奏きたいと思うオリジナル曲があまりになくいつも編曲もののオンパレードですがつい最近 作曲の方(夏の思い出、椰子の実の編曲者)からそれが醍醐味と言われて、まさにそうだなあ、と思い直した次第です。

次回、何にするかはまだ未定ですが、どうぞまたいらしてください。

7月下旬には以下のサイトの中の「アンケート結果」

<http://museum.world.coocan.jp/y.akase/questionnaire.html> にまとめを載せますのでご覧いただければと思います。今までのも載せています。

◆第6回音の玉手箱ではとても感動したひと時を味わえましたことを感謝しています。
インパクトのある曲目からの導入にワクワクしましたし、曲想に富んだプログラムも素晴らしかったです。
説明と進行を担った方のアナウンサーのような声と話し方も功を奏していましたね。
いつも感じることですが、どんなにかスティックな練習に励んでいらっしゃるか十分に想像できます。
お疲れがでませんように……。

⇒プログラムの構成は、レパートリーの少ない私には頭を悩ます問題です。また、「説明・進行」について良い評価でホッとしました。

◆先日は素晴らしい演奏を聴かせていただきありがとうございました。アンケートをお送り致します。
演奏について(好きな曲は「平城山」、「愛の讃歌」。好きでない曲は特にありません)
進行について(司会者の説明、曲目解説、声がとてもきれいで、聞き取りやすかったです)
チラシ、プログラム(チラシのデザイン、とてもお洒落です。プログラムの内容、曲の解説もわかりやすく勉強になりました。)
ホール、受付・案内係について(適切でした。)
入場料(全自由席/2500円)について(お安くてありがたいです。)
2回公演の開演・終演時刻について(私は夜の部が出やすいので、スムーズにチケットが取れて良かったです。)
小さなお子様の入場について(「入場はご配慮ください」)(幼いお子さまと、お母さまには、お子さまが大きくなるまで、少しの間、待っていただけますと幸いです。)
次のコンサートも楽しみにしております。

⇒それぞれの項目に丁寧に応えてくださって、大変参考になります。

特に、「司会・進行」については、今回初めての試みでしたので、どんな反響かが知りたかったのです。(みなさん概ね好評でした。)

開演時刻については…うーん、迷ってしまい難しいです。どうなるか未定ですが、どうぞまたいらしてください。

◆先日のコンサート、いつもの優しい伴奏ではなく、主張するピアノでマリimbaと対決するような感じでしたが、私は緊張感と充実感があってこういう形もアリだと思いました。

⇒「音の玉手箱」はマリimbaコンサートでも、マリimbapariサイトでもなく「マリimbaとピアノの」と銘打っているとおり、このコンサートでのピアニストの役割は大変大きいものです。

ピアニストの個性に助けられて、私のコンサートはさまざまなカラーを出すことができていると考えています。それぞれのピアニストとのコラボをお楽しみいただければ幸いです。

◆今回の「音の玉手箱」でドビュッシー、フォーレ、ミヨー、サティ、ピアソラ、モノ といわば近・現代のフランスの香りをつなぐ、後半では懐かしい日本の調べを披露してくださり、飽くことなくマリimbaの音色やさまざまなテクニックを楽しませていただきました。鍵盤上を駆け回るような早いパッセージも難なくこなし、トレモロにより、歌わせるところは十分美しく、明瀬様のマリimbaの寄せるおもしろい強さも伝わって参りました。(外交辞令として申し上げているではありません。)筑波での明瀬様の演奏に心満たされて会場を後にしました。

⇒毎回、プログラムの組み立ては頭を悩ませています、「フランスの歌、日本の歌」のテーマを喜んでいただけたようで良かったです。

◆演奏について(好きな曲、好きでない曲、良かった曲…演奏者の話)……シャンソンやタンゴ、日本歌曲といろいろなジャンルの曲があったので、自分が知っている曲がかなりあり、退屈しないで最後まで聞けました。個人的には、昔の明瀬先生の音楽に対する姿勢が思い出され懐かしかったです。

◆進行について(司会者の説明、曲目解説)……演奏者の話も、端的で長すぎず、短すぎず良かったです。演奏者の性格も感じられて、演奏者と客席との距離も近かったこともあり一体感が感じられました。

◆チラシ、プログラムについて……あまり音楽に接していない私にも、分かるように書かれていて読みやすかったです。長すぎないのが良いです。

◆ホール、受付・案内係について……会場に入りやすい雰囲気でした。演奏者と客席との距離も近くいろいろな奏法や音色がみられて聴けて良かったです。

◆入場料(全自由席/2500円)について……赤字ではないでしょうか。心配です。

◆2回公演の開演・終演時刻について……夜:18時開演、20時終演を聞かせていただきました。用事があっても、やや遠方からも行けてよいです。

◆A案 昼13時開演、15時終演を希望します。

◆その他……いろいろな要望が出ていますが、たとえば他の楽器との共演や声楽家の共演を希望する方もいらっしゃるかと思いますが私は、今回のようなマリimbaのみの音色と明瀬さんの音楽に対する取り組みを肌で感じられるような演奏会が好きです。マリimbaの音色と表現を通して、音楽家明瀬さんからいろいろなエネルギーや時間を越えた大切なものをいただきました。

⇒アンケートに丁寧にお答えくださってありがとうございます。マリimbaの主流は現代曲ですが、私には理解も、演奏もできない曲が多く、今回のようにアレンジしたものをプログラムに取り入れています。「知っている曲で、退屈しなかった」と書いていただけてうれしいです。

進行(司会・トーク等)に関しては、概ね好評で私もうれしいです。トークはさだまさしのように余程上手ならばいいですが、たいていの場合、長すぎて「早く演奏してくれ」と思ってしまいます。曲目解説も、トークも 刺身のつま と考えています。ほめていただいてよかったです。

入場料・・・赤字にはなっていません。ご心配ありがとうございます。アルスホールは大きさとしては手ごろです。音響と照明、そして何よりも椅子が良ければ 3000 円にしてもよいかもしれませんが・・・。

開演時刻についての回答も参考にさせていただきます。